

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	さいたま緑の森博物館
指定管理者	(株)自然教育研究センター
評価対象年度	令和3年度
施設所管課	みどり自然課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	・事故は発生していない。
	法令等の遵守	A	・法令等を遵守している。 ・法定点検業務は適切に行われている。 ・個人情報保護についても適正に行われている。
	平等利用の確保	A	・条例に定める利用日、利用時間は守られている。 ・利用許可は基準に従い、適正に処理されている。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	・講座、イベントの実施 48回 ・団体利用の受け入れ 74件 ・調査研究への協力 ・館内展示 等 新型コロナウイルス感染防止対策を最優先としながら、概ね事業計画どおり実施した。新型コロナウイルス対策を行いながらも実施可能な事業を最大限実施した。
	利用状況	A	・利用者数32,694人【目標36,000人】 ・今年度も引き続き、新型コロナウイルス対策の影響を受けたが、昨年度比156.4%と利用者数は回復した。
	利用者等へのPR	A	・ホームページ・FB更新回数 193回 ・それ以外の広報実施回数 60回
	適切な管理の履行	A	・協定書、事業計画に沿って適切に管理実施 ・事業計画に沿って業務の履行(清掃・警備など)を実施している。 ・適切な人員配置を行っている。
	財産の適切な管理	A	・県有財産(備品等)は備品台帳により適切に管理実施されている。
	県内中小企業者、環境、障害者雇用等への配慮	A	・耕運機等の購入等は県内の中小企業から購入するなどの配慮をした。 ・修繕工事でLED照明への入替などを行い、環境へ配慮した。 ・障害者雇用については、実施している。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	・講座・イベント参加者の満足度のアンケート有効回答中「大変良い」、「良い」の占める割合97.6%
	利用者の満足度	A	・利用者満足度のアンケート実施し、回答中「大変良い」、「良い」の占める割合100%
総合評価		A	・事業計画どおり、適切な管理運営を実施した。 ・昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、利用者数が目標を下回った。 ・大学の博物館実習生やインターン、サークル団体の受け入れを可能な範囲で実施した。 ・大学等の卒論や各種学術研究の調査協力を行った。 ・公募イベントについては、新型コロナウイルス感染防止対策を取り、可能な限り実施するとともに代替イベントを企画して実施した。 ・Twitterを開始し、施設周知等に活用した。

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策を最優先したうえで、里山の保全などをテーマにした様々なイベントや展示を実施した。 ・教育機関への協力などにより、人材育成事業に取り組んだ。 ・新たに親子キャンプなどのイベントを開催し、充実化を図った。 ・各管理地では、ボランティア等の協力を得て、園路や林内の整備を実施した。
	今後に向けて改善が望まれる点	<p>今年度と同様に、イベント・講座の内容の充実、人材育成事業等の利用の働きかけを行うこと。</p> <p>また、引き続き感染防止対策を徹底すること。</p>